

司法書士講座 「直前予想模試（午前の部）」問題

【正誤表】

2011 年目標「直前予想模試（午前の部）」問題の『第 16 問 オ』の中に誤植がございました。

お詫びするとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

〔直前予想模試（午前の部）問題 第 16 問 オ〕

頁	内容
午前問－13	(誤) オ A が B に対して同時履行の抗弁権の付着した甲債権を、B が A に対して同時履行の抗弁権の付着していない乙債権をそれぞれ有している場合、A が甲債権を自働債権、乙債権を受働債権とする相殺をすることはできるが、B が乙債権を自働債権、<u>乙</u>債権を受働債権とする相殺をすることはできない。 ↓ (正) オ A が B に対して同時履行の抗弁権の付着した甲債権を、B が A に対して同時履行の抗弁権の付着していない乙債権をそれぞれ有している場合、A が甲債権を自働債権、乙債権を受働債権とする相殺をすることはできるが、B が乙債権を自働債権、<u>甲</u>債権を受働債権とする相殺をすることはできない。

※ 「午前の部 解説レジュメ」P67（午前解－67）に掲載させていただいております問題文につきましても上記と同様の誤植がございます。

なお、当問題の正解番号ならびに「午前の部 解説レジュメ」P69（午前解－69）に掲載の解説文は変更ございません。

ご迷惑をお掛けし大変申し訳ございませんでした。